



# 地域とともにある学校

具体的な導入の在り方・推進に向けた方策



2011年10月28日

新潟県見附市教育委員会



# 見附市



人口

■ 42,450人 (H23. 7. 1)

学校数

■ 小学校 8校

■ 中学校 4校

■ 特別支援学校 1校

# I コミュニティ・スクール (地域とともにある学校)導入へ

◆文部科学省  
「コミュニティ・スクールの推進への取組」委託事業

◆平成23年度  
9か校  
(小学校8, 中学校1)

◆平成24年度 (予定)  
4か校  
(中学校3, 特別支援学校1)



1 新教育システム  
開発プログラム事業

2 学校支援地域  
本部事業

学 校

3 学校評価の充実・改善

# 平成18・19年度 1「新教育システム開発プログラム事業」



# 平成20～ 2「学校支援地域本部事業」



学習支援

# 学校支援地域本部事業 の推進

～地域と学校とが  
一体となった取組～



興味や関心を生かす活動



環境整備

教育コーディネーター  
を全学校に合わせて  
28人配置



地域ならではの活動



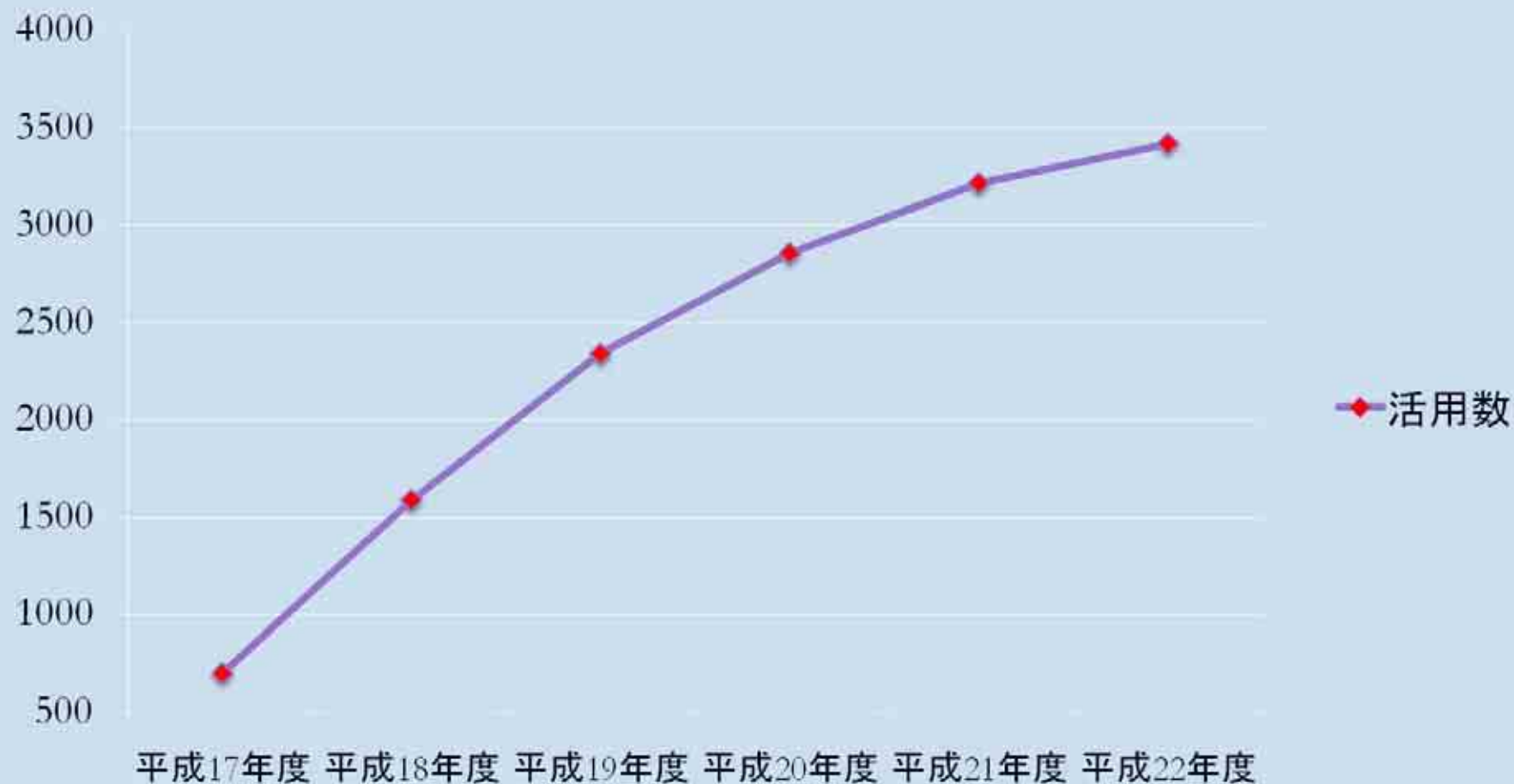
登下校の見守り



本の読み聞かせ・図書館の整備



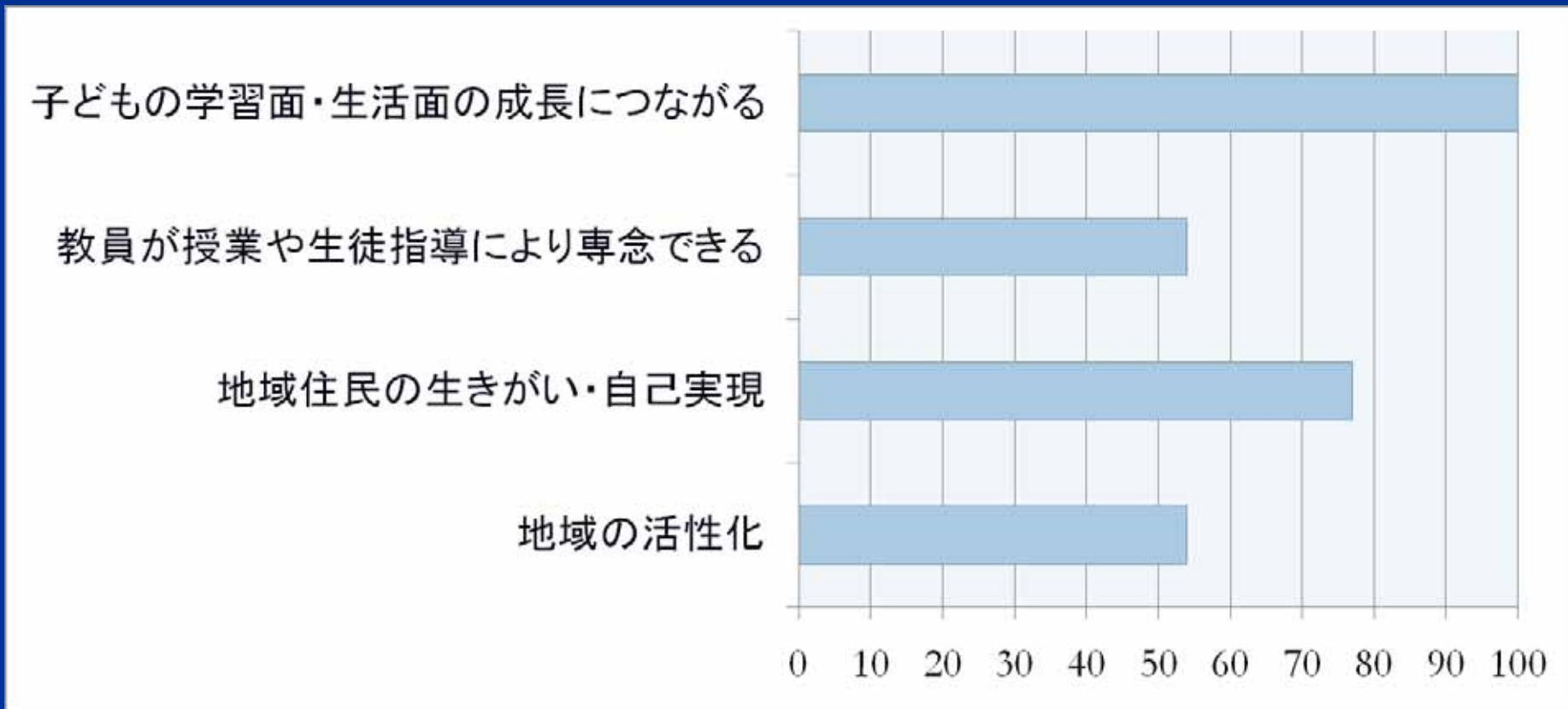
# 市内学校の外部人材の活用数



◆この他にも900人近い安全・安心のための防犯ボランティア

# 外部人材の活用について

## ■ 1 教職員の評価





# 外部人材の活用について

## ■ 2 教育コーディネーターの評価



### 3 学校評価の充実・改善

#### 文部科学省委託事業

平成20、21年度  
「学校評価の充実・改善のための実践研究事業」

平成22年度文部科学省委託  
「学校評価における専門的な助言の活用」

平成23年度文部科学省委託  
「保護者や地域による学校評価の推進強化の在り方」

1 学校や地域の  
特色を生かした  
第三者評価

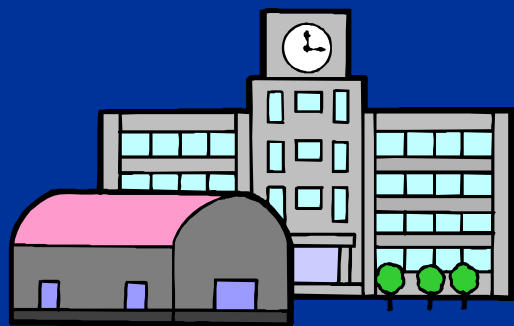
2 評価の質を  
高める研修  
システムの  
確立

3 丁寧な情報  
発信  
・共有化

4 教育委員会  
の支援  
の在り方

# 1 学校や地域の特色を生かした第3者評価

## ① I類 単独校



見附小・名木野小・葛巻小

見附中・南中



大学の教授等



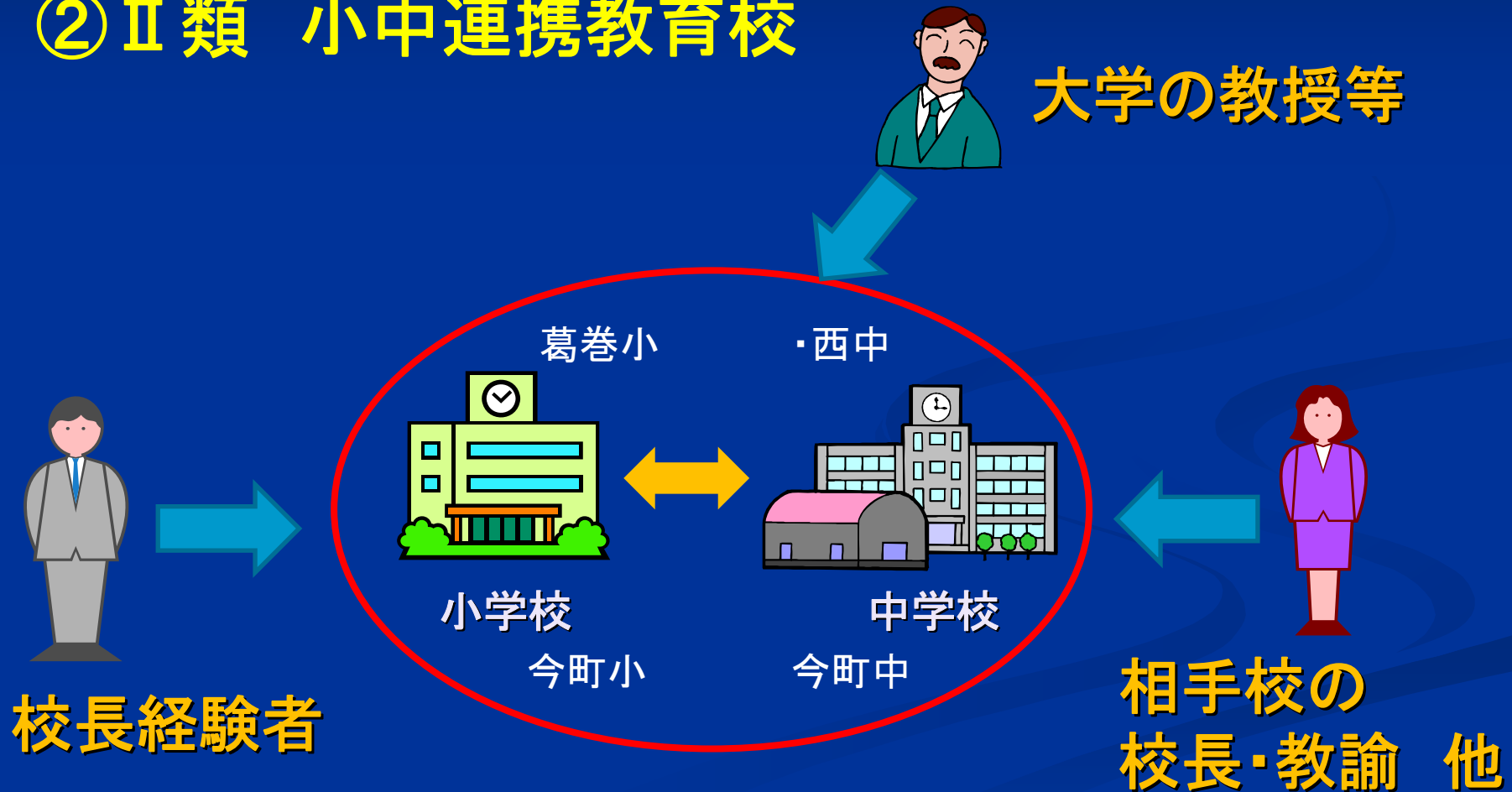
校長経験者



その他

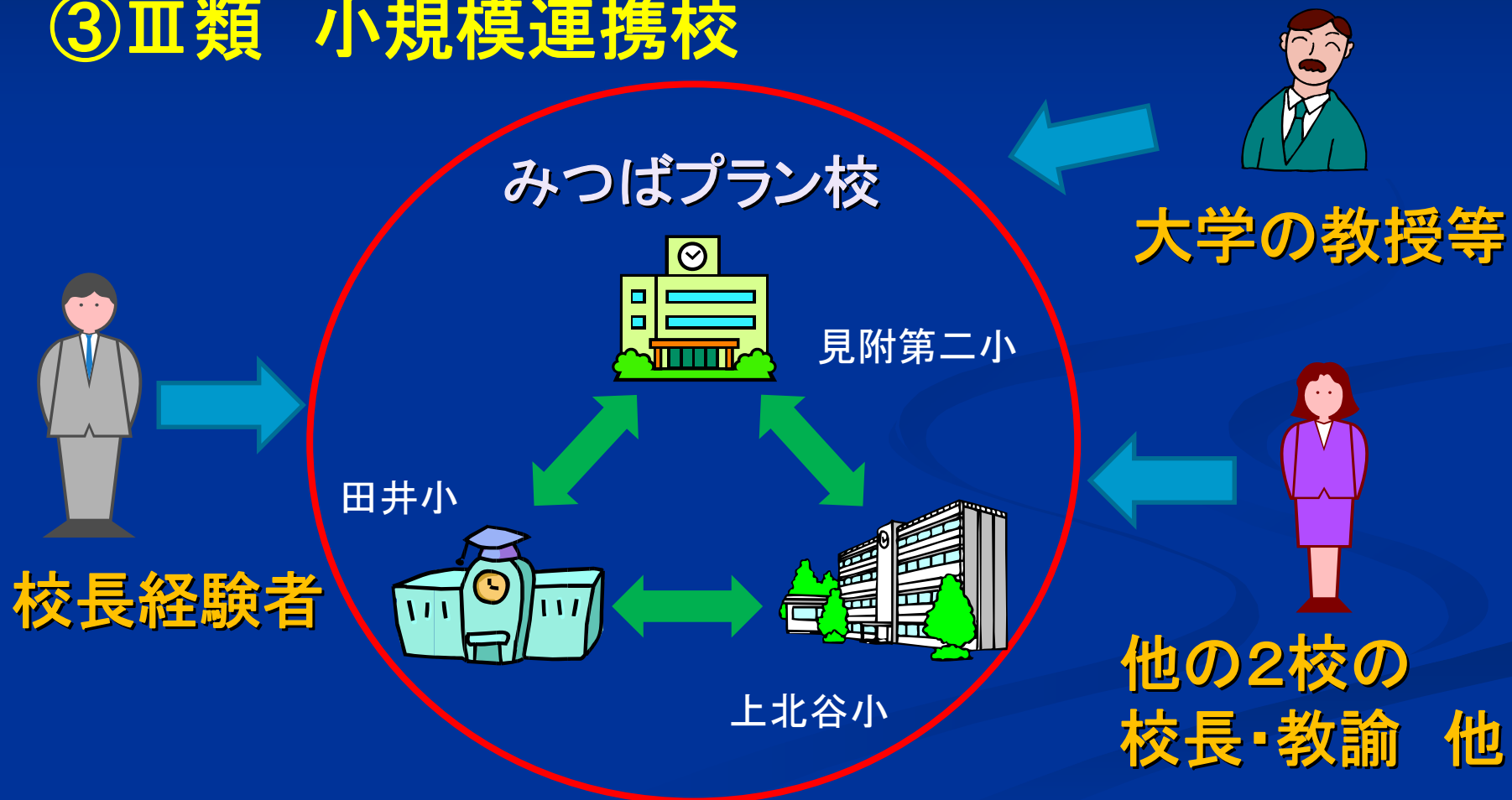
# 1 学校や地域の特色を生かした第3者評価

## ②Ⅱ類 小中連携教育校



# 1 学校や地域の特色を生かした第3者評価

## ③Ⅲ類 小規模連携校



## 2 評価の質を高める研修システムの確立



# 3 保護者・地域への丁寧な情報発信、共有化



## 4 教育委員会の支援の在り方

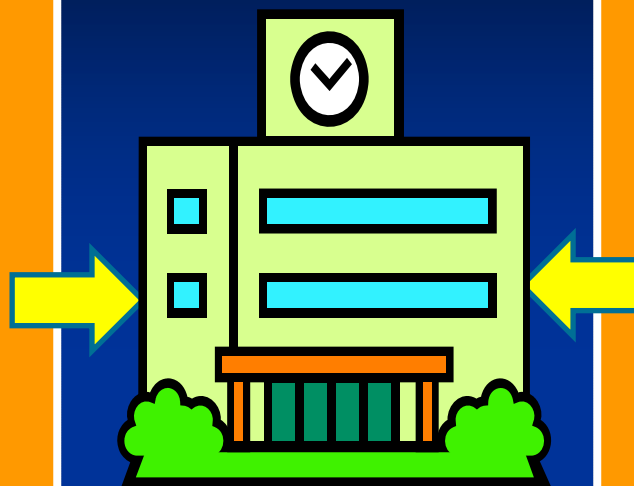
学校裁量による予算枠の設置  
「わくわく見附アクションプラン予算」の  
重点化と特色ある学校づくりへ





新教育システム  
開発プログラム  
事業

学校支援地域  
本部事業



学校評価の  
充実・改善

車の両輪として生まれた新たな動き



地域をフィールドとした活動の広がり

# 学校間の連携

## みつけみつばプラン

～小規模校の魅カアップ～




# 学校間の連携

# 幼保・小・中の連携

今町地区 幼保小中連携・一貫教育推進事業

## 幼保・小・中の 連携・一貫教育



**子どもたちの育ちや学びの連続を一層目指します!**

子どもたちが幼稚園・保育園で培ってきたその育ちや学びの基礎をしっかりと小学校で受け止め、その力を十分生かし、伸ばしていきます。さらに中学校では、小学校で身に付けた力を生かし、人との関わりを広げ、望ましい生活を送ることができるようにしていきます。そのために、幼保・小・中が一層連携を図ります。

見附市教育委員会 学校教育課・こども課  
TEL.0258-62-1700

平成22年度 小中連携推進カリキュラム

## 今町プラン

—中1ギャップ解消とよりよい小中連携を求めて—  
見附市立今町小学校・今町中学校 平成22年9月作成

連携の全体構想(グランドデザイン)

中1ギャップ解消と9年間を貫通した連携計画を進めるためのプランを確立しました。

### 「知」「徳」「体」の調和のとれた人間性豊かな児童生徒の育成

**めざす児童生徒像**

<b>知</b>	自分の考えを述べて話すことができる子 進んで学ぶようとする意欲をもつ生徒
<b>徳</b>	あなたの言葉に耳をもちまもる生徒 自分の将来に目標をもつ生徒
<b>体</b>	めあてをもって進んで休むことに動く子 得意にも取り組む立ち向かう気力・体力の 増進に動く生徒

知(学力向上)	徳(人間関係)	体(健康体力)
<ul style="list-style-type: none"> <li>□今年度を見講じた学習指導</li> <li>◆学習ルールの徹底</li> <li>◆定期テストの活用</li> <li>◆成果の分析と活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□児童会・生徒会活動</li> <li>◆あいさつ運動</li> <li>◆委員会活動</li> <li>◆いじめゼロスクール運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□生活習慣の確立</li> <li>◆生活アンケートの実施</li> <li>◆児童生徒の健康記録</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□家庭学習の習慣化</li> <li>◆読書の活用</li> <li>◆学習時間の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□道徳教育の推進</li> <li>◆心育育てる道徳授業</li> <li>◆エンカワフターの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□体力向上の取組</li> <li>◆体力テストの分析と活用</li> <li>◆継続運動の実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□授業研究</li> <li>◆公開授業</li> <li>◆授業公開と協議会の実施</li> <li>◆中堅授業等の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□児童生徒の交流活動</li> <li>◆学校行事への参加</li> <li>◆部活動・授業体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□食育の推進</li> <li>◆学校給食の活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□共通理解</li> <li>◆小中学力診断</li> <li>◆学習内容の情報交換</li> <li>◆研究授業の相互参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□共通理解</li> <li>◆「NO TV, NO GAME DAY」</li> <li>◆夏期研修の実施</li> <li>◆児童生徒の情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□共通理解</li> <li>◆生活アンケートの活用</li> <li>◆定例会での情報交換</li> </ul>

# 市民・行政・学校の 連携

## わくわく体験塾



工場見学



ボート



火おこし



凧づくり



陶芸

参加者数 (H18) 1179



(H22) 2565

市民による講座数 7 → 43

# スクールアカウンタビリティ



「見附子育て教育の日」  
で全市民に取組を紹介

# 教育コーディネーターの ネットワーク化

# 見附 子育て 教育の日



## Ⅱ コミュニティ・スクールの推進に向けた方策

学校から地域への広がり

つながるネットワーク

外への広がりを地域全体へ



コミュニティ・スクール  
を目指す



# 推進に向けて大切にしたいこと

- ★1 理念の明確化・共有化
- ★2 これまでの取組の成果を生かす
- ★3 地域の特性を生かして推進する
- ★4 「コミュニティ」組織との連携を図る
- ★5 市の施策と連携

推進のための具体的な方策

★1 組織づくり ～地域に合った組織を立ち上げる～

★2 学校評価を生かす  
～地域の日や声を学校へ 学校の日や声を地域へ～

★3 教育コーディネーターの新たな役割  
～地域での活動を広げるコーディネーターの役割～

★4 教育委員会の役割  
～地域・学校の思い・願いを支援する～

推進のための具体的な方策

★5 幼児～大人までの共通に取り組む活動  
四つ葉運動  
～あいさつ・花と緑・お手伝い(ボランティア)・読書(読み聞かせ)～

★6 エプロン特派員～学校・地域の双方向性を強める～

★7 伝統芸能の伝承・防災拠点としての学校

★8 コミュニティとの連携

# 新潟小学校 コミュニティースクールの取組



# コミュニティースクール推進委員会の組織

教育コーディネーター  
(森、図書館、花壇)

地域コミュニティ役員  
(こみゆにていほっと新潟)

P T A 役員  
(会長、副会長)

お助けボランティア代表  
(学習支援ボランティア)

エプロン特派員  
(保護者、地域の代表)

地域有識者  
(新潟保育園長他)

学校 (校長、教頭、教務主任)

# コミュニティースクール推進委員会の内容



- ・学校の方針と課題について説明  
方針や課題の共有化

- ・学校の実行状況の紹介  
見える学校づくり

- ・学校評価の実態について説明  
児童実態や保護者の意識、  
取組の成果等の資料による説明

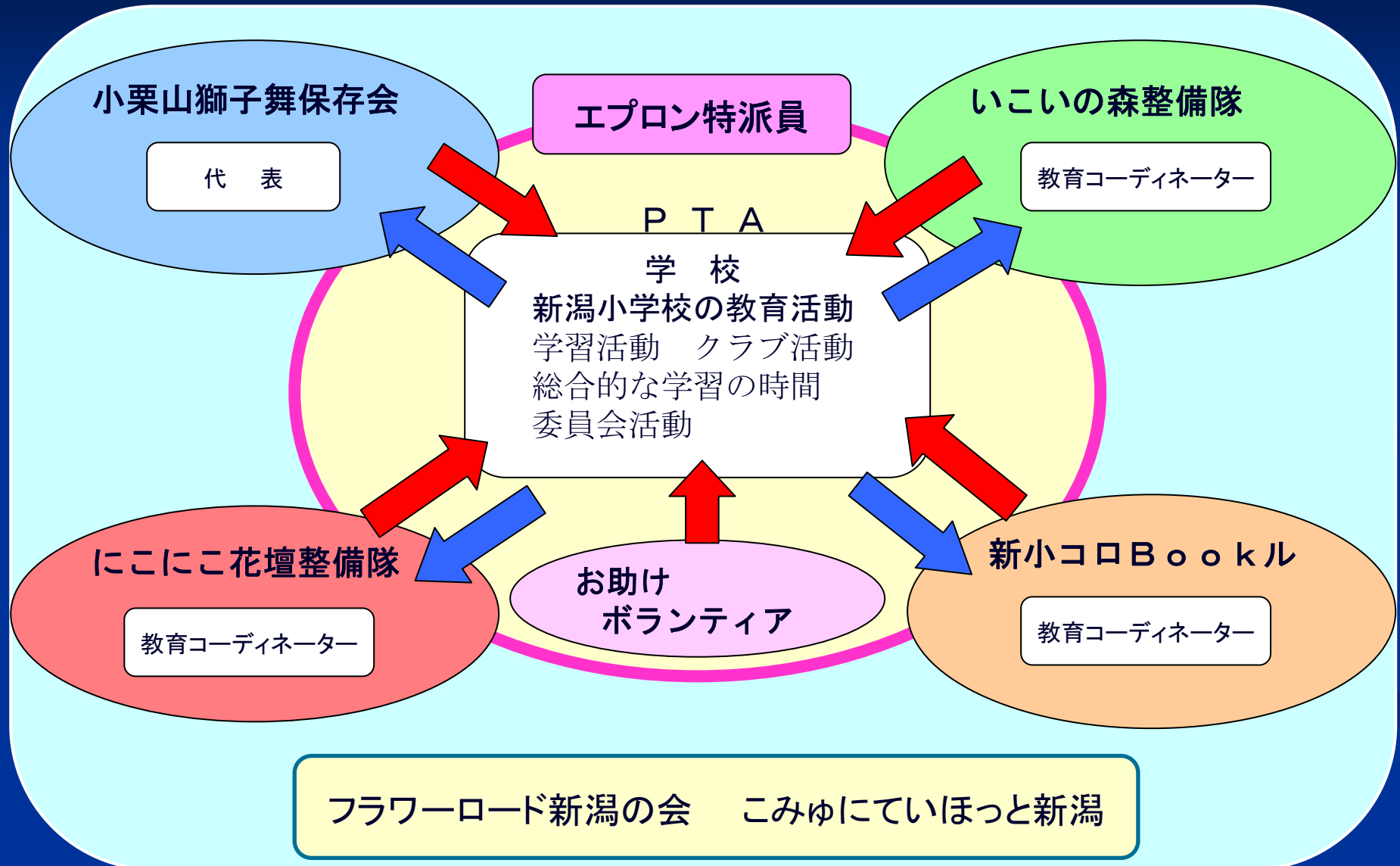
- ・推進委員からの意見徴収、協議



# コミュニティースクール推進委員会での意見

- 学校の方針は、学校だより等で十分伝わってくる。ただ、学校だよりは祖父母には読まれていない家庭もある。
- 毎週の学級だよりは、子ども達の様子分かり、内容も充実している。
- 花壇やプランターの花や畑の様子など、地域の方はよく見ている。何も言わなくても花や畑の様子で発信していることになる。
- 花や畑の世話は、主力は大人になるが、子どもが中心となるとよい。そこに保護者や地域がかかわっていくようにできればと思う。
- 新たな活動をつくることもよいが、「いきいきサロン」のような活動でお年寄りとともに花の世話をするなど、現在の活動を工夫することも大切にしたい。
- 子どもの登下校などで、世話してくれる「見守り隊」をはじめ、保護者。地域の方は大変協力的だと思う。しかし、一方で「忙しいときにできない」という声もある。
- 子ども達とかかわるようになってから、学校以外のところでも挨拶してくれる。顔や名前が分かると、さらにかかわりやすくなる。

# 学校支援のつながり





学校関係者評価委員の方からの意見

・「ありがとう」の言葉が聞かれない



学校として改善

・感謝の心を言葉で伝える取組

ふるさと遠足の中で地域の人とふれ合い、あいさつや言葉を交わしていく活動に取り組んだ。



朝、散歩をしていると、新潟小学校の子どもたちが、会う子、会う子、どの子も『おはようございます』と元気よく挨拶してくれるんです。私は、ここで生まれたわけではないので、誰も分かりません。子どもたちも私のことを知らないと思います。それなのに、会う子、会う子、挨拶してくれるんですよ。とてもびっくりしました。そして、とても嬉しくなりました。

新潟小学校エプロン特派員I

# エプロン特派員が活動するよさ

学校のがんばりを見て、聞いて発信



学校に知らせてくれる



市教委へつながる



学校のがんばりや様子が地域保護者に広がる



さらに地域保護者が協力的になる



学校ががんばる力が高まる

# エプロン特派員レポート事例から

新潟小学校の花がとってもきれいです。

新潟小学校の前を通りました。色とりどりの花が咲いていて、とってもきれいでした。昼休みの時間帯でしたが、先生がプランターの入替えをされていて、よりきれいに見えるよう位置を変えたりされているのかなと思いました。子どもたちにとって、とてもよい環境だと思います。

エプロン特派員S



花や緑を育てるのが好き？

H22 78%



H23 85%

- ・一人一本草取り運動の実施
- ・児童と保護者と一緒の環境整備

お花いっぱいコンテストで1位に輝いた新潟小学校をそっと見に行きました。本当にきれいに咲いていました。プランターには、花の名前が分かるよう札がありました。私の家ではとっくに枯れたサルビアが、元気に咲いていました。子どもたちと先生方が命を育てているんですね。プランターの配置はどなたのアイデアでしょうか。変化があって引き込まれました。ありがとうございました。

エプロン特派員K

# 地域とつながる学校支援



花壇整備

PTA総会時に説明



参加者が増加

特に学習ボランティアが増加



獅子舞指導



保護者校外学習支援



いこいの森整備



図書館整備

# 成果と課題

## 成果

- 開かれた学校づくりの方策
- 地域とつながる教育活動の充実
- 教育環境整備の方向性
- 具体的活動内容の修正
- 学年の教育活動、学校行事等の安心・充実

## 課題

- 地域と双方向の連携のあり方
- 学校教育活動の発信の方法
- 教育活動と地域の活動のかかわり合い

# 四つ葉運動

～「本の力」「花の力」「あいさつの力」「お手伝いの力」を生かして～



読書



花と緑



あいさつ運動



お手伝い

# 防災訓練・火の用心





# 子ども笑顔 地域の笑顔



「学校が目」「地域が目」をキーワード



「豊かな学び・地域の絆」